

令和元年度大阪の学校統計

学校基本調査結果（速報）－令和元年5月1日現在－

大阪府総務部統計課 勤労・教育グループ

《 詳細は大阪府ホームページに掲載しています。 http://www.pref.osaka.lg.jp/toukei/gakkou_s/index.html 》

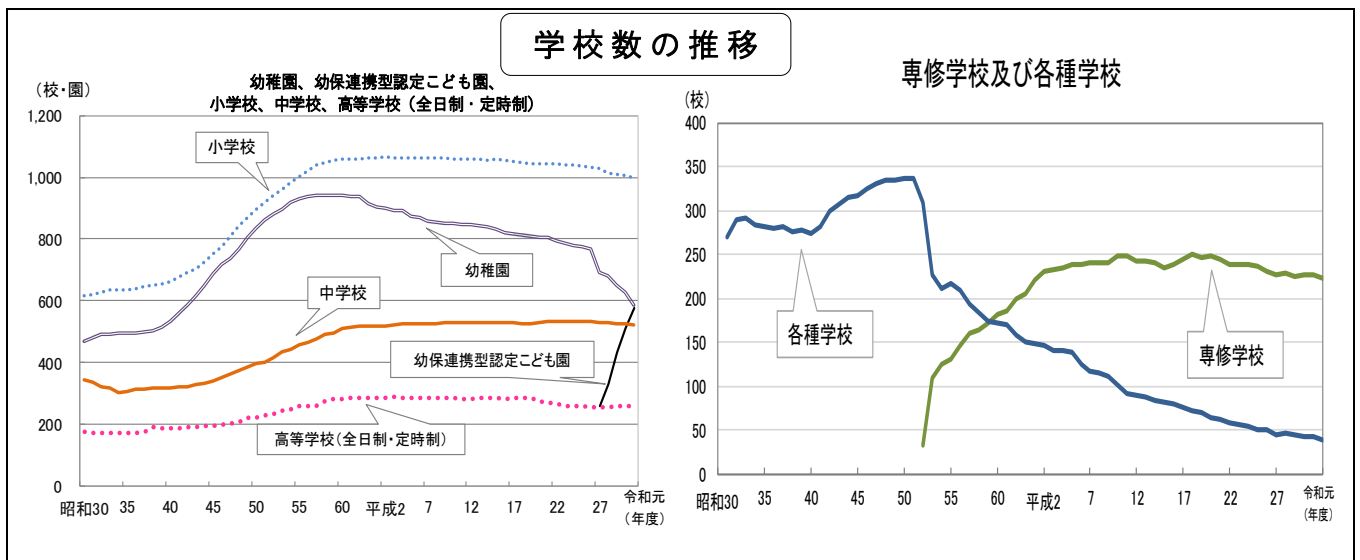
令和元年8月8日に、令和元年度「大阪の学校統計」学校基本調査結果（速報）を公表しましたので、その概要を紹介します。

なお、この数値は速報値であり、後日（12月下旬）文部科学省から公表される学校基本調査報告書の数値が確定値となります。

1 学校数

学校数は、幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校、専修学校、各種学校はともに減少しました。特に幼稚園は40園減少し、35年連続減少となっています。一方、幼保連携型認定こども園、義務教育学校は増加しており、特に幼保連携型認定こども園は67園増加しています。

高等学校（全日制・定時制、通信制）、中等教育学校は前年度と同数となっています。

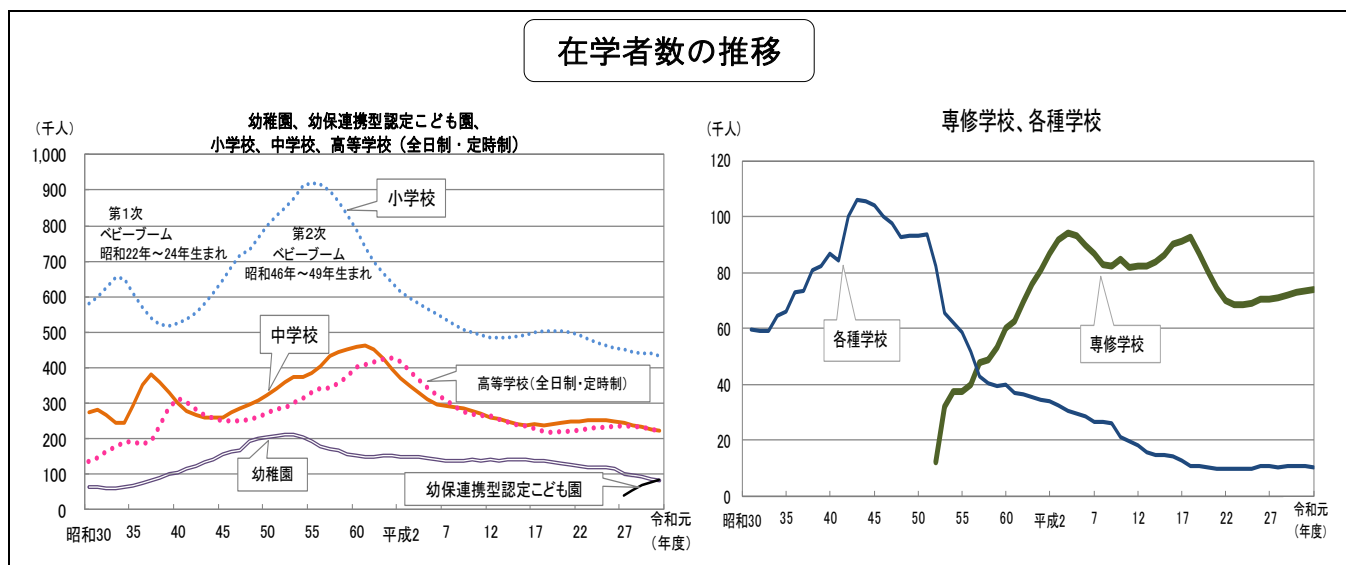


学校種	学校数	対前年度増減数	備考
幼稚園	587園	40園減少	35年連続減少
幼保連携型認定こども園	578園	67園増加	4年連続増加し全国最多
小学校	999校	5校減少	9年連続減少
中学校	521校	4校減少	5年連続減少
義務教育学校	7校	3校増加	3年連続増加
高等学校（全日制・定時制）	260校	増減なし	
高等学校（通信制）	10校	増減なし	
中等教育学校	1校	増減なし	
特別支援学校	50校	1校減少	前年度より減少
専修学校	223校	3校減少	2年連続減少
各種学校	39校	3校減少	4年連続減少

2 在学者数の推移

(1) 在学者数

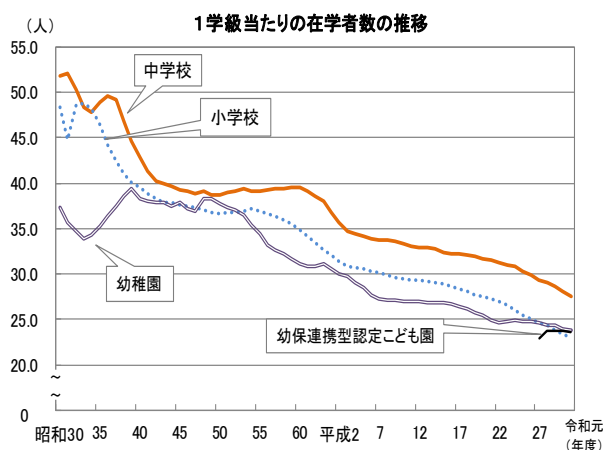
在学者数は、幼稚園、小学校、中学校、高等学校（全日制・定時制）、中等教育学校、各種学校で減少しています。特に幼稚園、小学校、中学校は、ピーク時と比較して、それぞれ 38.8%（昭和 52 年度 21 万 1,460 人）、47.0%（昭和 55 年度 92 万 1,519 人）、48.0%（昭和 61 年度 46 万 931 人）であり、50%を下回っています。一方、幼保連携型認定こども園、義務教育学校、特別支援学校、専修学校では増加しており、特に特別支援学校では 23 年連続で増加し、過去最高の 9,555 人となっています。



学校種	在学者数	対前年度増減数	備考
幼稚園	8 万 1,943 人	4,880 人減少	7 年連続減少
幼保連携型認定こども園	8 万 5,271 人	9,204 人増加	4 年連続増加し全国最多
小学校	43 万 3,014 人	5,960 人減少	11 年連続減少
中学校	22 万 1,426 人	3,879 人減少	7 年連続減少
義務教育学校	4,194 人	2,481 人増加	3 年連続増加
高等学校（全日制・定時制）	22 万 504 人	6,453 人減少	4 年連続減少
高等学校（通信制）	1 万 6,698 人	564 人増加	2 年連続増加
中等教育学校	359 人	104 人減少	前年度より減少
特別支援学校	9,555 人	123 人増加	23 年連続増加
専修学校	7 万 4,143 人	549 人増加	8 年連続増加
各種学校	1 万 358 人	295 人減少	2 年連続減少

(2) 1 学級当たりの在学者数

1 学級当たりの在学者数は、幼稚園、幼保連携型認定こども園（3 から 5 歳児）、小学校、中学校で減少しています。



3 中学校の卒業後の状況

(1) 卒業生総数 5年連続減少

卒業生総数は7万7,216人で、前年より2,165人減少しています。

(2) 高等学校等進学者数 進学率は98.5%（過去最高）

高等学校等進学率は、3年連続過去最高の98.5%であり、全国平均の98.8%より0.3ポイント下回っています。

また、高等学校等進学者数は7万6,079人で、前年より2,139人減少しています。

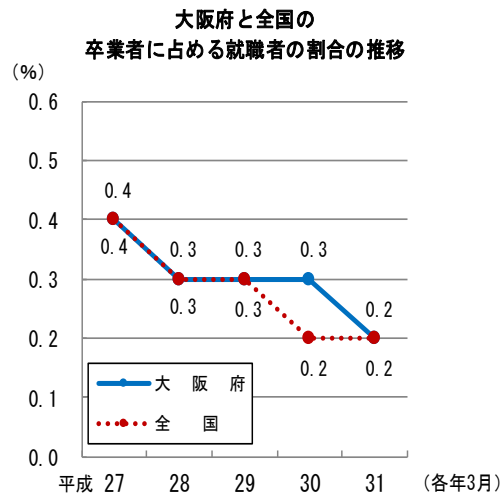
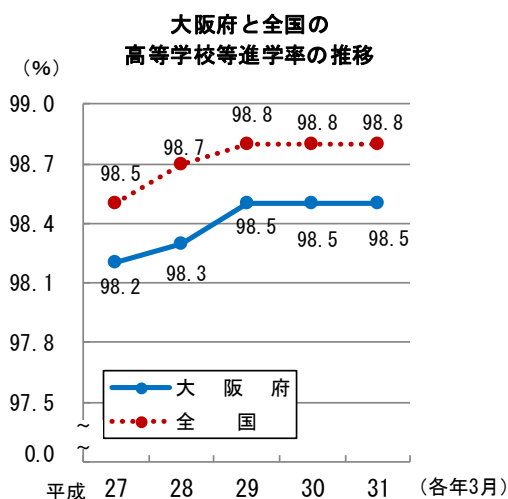
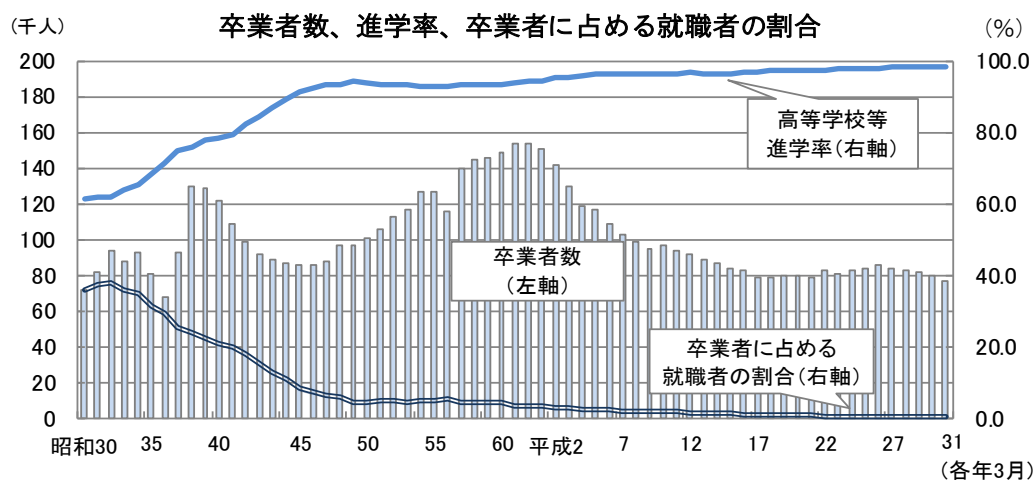
なお、進学先別では、高等学校全日制課程が7万1,750人（構成比94.3%）、定時制課程が625人（同0.8%）、通信制課程が2,893人（同3.8%）となっています。

(3) 専修学校等進学者数 専修学校（高等課程）進学者は前年より増加

専修学校（高等課程）進学者数は334人で、前年より16人増加、専修学校（一般課程）入学者数は40人で、前年より26人減少、各種学校入学者数は62人で、前年より3人減少、公共職業能力開発施設等入学者は7人で、前年より1人増加しています。

(4) 就職者総数 卒業生に占める就職者の割合は0.2%（過去最低）

卒業生に占める就職者の割合は、前年より低下し過去最低の0.2%であり、全国平均と同程度となっています。また、就職者総数は191人で、前年より11人減少しています。



4 高等学校（全日制・定時制）の卒業後の状況

(1) 卒業生総数 2年連続減少

卒業生総数は7万3,829人で、前年より1,214人減少しています。

(2) 大学等進学者数 進学率は前年より上昇

大学等進学率は59.6%で、前年より0.1ポイント上昇しており、全国平均の54.7%よりも5.0ポイント上回っています。

また、大学等進学者数は4万4,029人で、前年より624人減少しています。

なお、進学先別では、大学（学部）が4万6人（構成比90.9%）、短期大学（本科）が3,884人（同8.8%）となっています。

(3) 専修学校等進学者数 専修学校（専門課程）進学者は前年より増加

専修学校（専門課程）進学者数は1万1,394人で、前年より416人増加、専修学校（一般課程）入学者数は813人で、前年より373人減少し、各種学校入学者数は3,442人で、前年より202人減少しています。

(4) 就職者総数 卒業生に占める就職者の割合は前年より低下

卒業生に占める就職者の割合は11.2%で、前年より0.4ポイント低下しており、全国平均の17.7%より6.5ポイント下回っています。また、就職者総数は8,234人で、前年より421人減少しています。

「正規の職員等」と「正規の職員等でないもの」別では、「正規の職員等」は8,110人で、「正規の職員等でないもの」は124人となっています。

